

モニタリング結果報告書（平成24年度下半期）

施設	湘南港
指定管理者	株式会社湘南なぎさパーク
指定期間	H21. 4. 1 ~ H26. 3. 31
施設所管課	砂防海岸課（ 藤沢土木事務所 ）

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえた判定）

B

<判定理由>

提案事業及び開かれた港湾に向けてのイベントの実施あるいは協力を積極的に行っていること。目標利用数は達成していること。また、管理運営及び収支状況は年間ベースで良好であることから、B判定とした。

- A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
- B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
- C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
- D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月8日	11月22日	○	○	—	無	
11月	12月10日	1月23日	○	○	—	無	
12月	1月7日	1月23日	○	○	—	無	
1月	2月8日	3月29日	○	○	—	無	
2月	3月7日	3月29日	○	○	—	無	
3月	4月8日	5月15日	○	○	—	無	

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

	提案内容	実施状況
1	ヨット利用者の帰着確認の徹底により、安全確保に努める。 また、災害対策においても施設利用者および来場者への安全確保に努める。	電子カードによる「出艇管理システム」および臨時利用者のための出航届およびポートサービス課との帰着確認を行い、安全確保に努めた。 災害対策として、有事の際、施設利用者に対し速やかにライフジャケットを提供できるよう順次設置している。 災害時行動マニュアルに基づいた避難訓練を利用者やテナントを交え、平成24年12月3日に実施した。

	提案内容	実施状況
2	<p>利用者からの大型ディンギー利用要望やレスキュー船の配置見直しによりディンギーバースの艇移動や再配置といった管理を行い、利用者の利便性を高める。併せて、新ヨットハウス建て替えに伴い速やかな工事が行われるよう関係する艇の移動および空きバースの管理を行う。</p>	<p>県とディンギーバースの再配置や、大きめのバース設置を検討し、枠の書き換え工事を実施した。これにより、大型艇と小型艇の混在状況が解消された。</p> <p>また、新ヨットハウスの建て替えに関して、新規艇の搬入や工事中の艇移動を鑑みて空きバースの管理を行っている。</p>
3	<p>グッズ販売を行い施設の宣伝広報の一助とするとともに、利用促進に向けた広報に努める。</p>	<p>江の島ヨットハーバーのシンボルマーク入りオリジナルグッズの販売を実施し、広報の一助としている。</p> <p>また、江の島ヨットハーバーを会場とするヨットレース大会の後援、協賛をするとともに、優勝杯を贈呈するなど利用促進に努めている。</p>
4	<p>「開かれた港湾」に向けてイベント等を実施あるいは協力体制を整える。</p>	<p>江ノ島みなとまちづくり協議会の一員として秋祭り（ハーバーフェスティバル）において、会場の設営、参加者の案内等の支援を行った。</p> <p>また、NPO法人や関係団体が実施するイベントについて、開かれた港湾に向けて資するものであれば積極的な協力をしている。特に、アクセスディンギーによる普及啓発事業には、フェスタの共催、広報の実施、艇の損害保険料の負担等積極的に支援を行っている。</p>
5	<p>提案内容の要旨を記載</p>	<p>実績又は今後の見込みを記載</p>

4 収支状況

(単位：千円)

		収入額			支出額	収支差額	
		指定管理料	利用料金	その他収入			収入合計
募集時の積算額 (参考)		112,286			112,286	108,616	3,670
予算額	前年度	112,851	0	0	112,851	109,595	3,256
	上半期	58,654			58,654	56,962	1,692
	下半期	54,197			54,197	52,633	1,564
	今年度	112,286	0	0	112,286	108,616	3,670
	上半期	58,360			58,360	56,007	2,353
	下半期	53,926			53,926	52,609	1,317
下半期実績額	10月	4,400			4,400	4,489	▲ 89
	11月	6,926			6,926	6,855	71
	12月	11,970			11,970	11,809	161
	1月	8,623			8,623	8,340	283
	2月	6,740			6,740	6,868	▲ 128
	3月	15,267			15,267	17,016	▲ 1,749
	今年度 下半期合計	53,926	0	0	53,926	55,377	▲ 1,451
	前年度 下半期合計	54,197			54,197	59,046	▲ 4,849
	対前年度下半期比			③	-0.5%	-6.2%	
参考	今年度 上半期合計	58,360			58,360	55,469	2,891
	今年度 合計	112,286	0	0	112,286	110,846	1,440

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

収支状況に関する確認等

確認項目	該当	理由等
① 年間予算額における収支差額が0でない	○	不測の維持修繕費への対応のため、収支差が生じている。
② 今年度下半期合計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上増減がある	×	該当なし
③ 収入額又は支出額が前年度下半期比で3割以上増減がある	×	該当なし
④ その他特記事項		

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
基本協定において、県が負担することとしている修繕費等：50万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	8,878	駐車場パー補修（1,470）、臨港道路舗装補修（1,495）、防潮門扉補修（936）、タイドプール水門グレーチング段差解消（992）、釣り広場スロープ設置（1,499）、釣り広場フェンス補修（1,491）、釣り広場舗装補修（995）
下半期	14,571	門扉等補修（1,460）、クレーン陥没補修（1,474）、付属駐車場等路面補修（1,491）、防波堤門扉補修（1,286）、南緑地遊歩道手摺り補修（1,495）、西野積場フェンス補修（1,498）、クルザーヤード舗装補修（1,477）、その他（4,390）
合計	23,449	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

- 1 収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
- 2 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
- 3 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

5 利用状況

	ヨット出艇数	前年同期数	前年同期対比増減率
10月	1,908 艇	2,964 艇	▲ 35.6 %
11月	1,757 艇	2,585 艇	▲ 32.0 %
12月	995 艇	1,304 艇	▲ 23.7 %
1月	949 艇	841 艇	12.8 %
2月	1,100 艇	1,051 艇	4.7 %
3月	1,817 艇	1,572 艇	15.6 %

	目標数	ヨット出艇数	前年同期数	目標対比増減率	前年同期対比増減率
今年度上半期計	17,000 艇	16,752 艇	16,821 艇	▲ 1.5 %	▲ 0.5 %
今年度下半期計	8,000 艇	8,526 艇	10,317 艇	6.6 %	▲ 17.4 %
今年度合計	25,000 艇	25,278 艇	27,138 艇	1.2 %	▲ 6.9 %

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 今年度下半期の利用者数が前年同期比で1割以上増減	○	前年11月の全日本学生大会（インカレ）など大きな大会がなかったため1割以上の減となった。
② 今年度下半期の利用者数が目標利用者数を下回った	×	該当なし
③ その他特記事項		

6 苦情・要望等の状況

受付件数

下半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

(参考)

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他		

8 事故や不祥事等の発生状況

該当なし

発生日	事故等の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)

9 随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果 (指定管理者の課題の有無等を含む)
()		
()		
()		

10 今期の実績を踏まえた評価、改善策等

老朽化した現在の管理事務所等の維持管理や艇の利用承認事務など管理業務は着実にやっている。また、適宜、県に運営に関する提案をするなど指定管理者として業務を遂行している。今後も、提案事業である利用促進、開かれた港湾への取り組みを進めていくよう指導していく。